

新元号令和ゆかりの里となり、多くの観光客の往来を見ながら、木々たちは何を思っているのでしょうか。風雪に耐え、やがていつものようにみずみずしい新緑を見せる木々に心静かに手を当てると、その声を聞くことができるかもしれません。



取材・文/高橋 史子

# 太宰府エトセトラ

Vol.11 樹木を語る その声を求めて

昨年の秋は、巨木や樹木について考える様々な機会を得ました。クスの巨木衣掛の森「湯蓋の森」をもつ宇美八幡宮近くで開催された第32回巨木を語る全国フォーラムでは、全国各地からの来場者と一緒に関調講演を拝聴。樹木の保護や日々の見守りの苦慮について語るパネリストの方々のお話はとても興味深かったです。

同じ頃、脚本家の倉本聰さんが巨木を語るドキュメンタリーを見ました。富良野の森の様子や、森から受ける懐かしさや温かさやくまれている感覚を、畏敬の念と共に語っていました。「人が本当に忙しく行き交う中で、木は動けないし話れないけれど、そこに百年も千年もいて、四季の営みをのんびりと繰り返している。木には記憶があって、触れているとその気がわかる。今、私たちは木の声を聞き取れなくなっているのでは」と語っていました。

先のフォーラムで、長崎市山王神社の被爆クスの実生苗を育て、戦争の悲惨さを伝えながら小学校等に寄贈している福岡の方のお話があり、榎樹の由来を記した説明板の設置を切望していました。幹に触るだけでは壮絶な被爆体験を感じることは難しく、時には説明板の力を借りて、子どもたちがその樹木に少しでも寄り添い、翻って過去や現在、未来について考える機会にしてほしいと願っていました。

歴史や文化と同じくらい、樹木もその町をしっかりと形作っていると思います。みなさんのお気に入りや気になる樹木は何ですか？太宰府天満宮の大クスや春に白い花をつけるナンジャモンジャや観世音寺のフジヤハゼ、神社のイチヨウや裏山の木々も気が付けばずっとならありますよね。ボランティアグループの会による「太宰府の樹木と鎮守さま」という樹木調査をまとめた冊子(図書館にあります)は、位置や名前を知る手がかりになりますよ。

## NPO法人 太宰府アートのたねのご案内

私たち「NPO 法人太宰府アートのたね」は芸術・文化の素晴らしさを広め、豊かな人間関係を築く事業を通して、人にやさしく、アートのあふれるまちづくりに寄与することを目的としています。アーティスト日比野克彦氏をアドバイザーに迎え、2012年に設立することができました。アートを通じて人と人、地域と自然、地域と地域のコミュニケーションを促し、現代社会での「絆」の必要性やあり方について検証を重ねています。みなさんの心の中にあるアートのたねと一緒に、私たちも成長していきたいと思っています。

会員および賛助会員を募集しています。※入会金は頂いておりません。  
私たちの活動を応援お願いいたします。

会費 年間 5,000円 / 賛助会員 10,000円

### 賛助会員(法人)紹介

NPO 法人太宰府アートのたねは、私たちの活動趣旨・目的に賛同していただいた法人・団体および個人によって支えられ、組織や活動が維持されています。心から感謝申し上げます。※賛助会員個人の方のご芳名は、伏せさせていただきます。

<p>〒818-0195 福岡県太宰府市幸府4-7-1 TEL.092-922-8225</p>	<p>〒812-0028 福岡県福岡市博多区須崎2-1 TEL.092-291-1592</p>	<p>〒818-0195 福岡県太宰府市大字北谷1096番8 TEL.092-920-5501</p>	<p>〒818-0117 福岡県太宰府市幸府3-5-7 TEL.092-922-4019</p>	<p>〒818-0117 福岡県太宰府市幸府3-3-6 TEL.092-922-3089</p>
<p>〒818-0125 太宰府市五条4-1-24 TEL.092-929-4466</p>	<p>〒815-0075 福岡県福岡市5-24-22 長丘EMビル101 TEL.092-403-3082</p>	<p>〒818-0101 福岡県太宰府市観世音寺5-1-25 TEL.092-924-4987</p>	<p>〒838-0141 小都市小郡631-5 2F TEL.090-3736-3788</p>	

### 編集後記

今回は年を越しての発行となりました。昨年は令和に沸いた太宰府でしたが、新元号発表の瞬間を「ダンス ザ イフク」の搬入時にアートのたねのみんと迎えたことがいい思い出となりました。令和の里、太宰府に住まう喜びなどとマンションの広告のようなことを感じながら、これからも地域に根ざした活動を続けていけたらなあと思っています。今年もどうぞよろしく願いたします。(松尾)

お問い合わせ先 / NPO法人太宰府アートのたね TEL.092-921-3048 mobile.090-4473-4864 (担当/幸田)

発行：令和2年1月15日  
発行元：NPO法人太宰府アートのたね  
★事務局移転しました  
〒818-0117 太宰府市幸府1-3-13長谷ビル202

発行人・編集  
幸田佳子/岡村祐子/高橋史子/松尾ゆかり  
アートディレクション・デザイン：河村美季

次号のよこく 2020年4月発行予定。おたのしみに!!

【ウェブサイトもご覧ください】 <http://dazaifu-artnotane.com>

アートのたね 検索

# Tane まき新聞

DAZAIFU ART NO TANE INFORMATION

アートであそぼう！  
アートでつながろう！

発行元  
NPO法人  
太宰府アートのたね

## 昨

年4月、コスチューム・アーティストのひびのこづえさんによる「ダンス・ザ・イフク/トンス宰府ク」が開催されました。太宰府天満宮の文書館ではこづえさんの作品を展示し、九州国立博物館では不思議な衣装をまとったダンサーたちによるパフォーマンスを上演。太宰府アートのたねも運営に協力しました。



## コスチュームの展示

コスチューム・アーティストひびのこづえによる代表的な衣装作品・新作の展示  
一場所 太宰府天満宮文書館  
会期 2019年4月5日(金) - 27日(土) 月曜休館



# ダンス・ザ・イフク/トンス・宰府ク

## パフォーマンス

不思議な衣装をまとったダンサーたちによるパフォーマンス

一場所 九州国立博物館ミュージアムホール  
一日程 2019年4月6日(土)・7日(日)  
Humanoid LADY / piece to peace  
2019年4月13日(土)・14日(日)  
FLY, FLY, FLY / WONDER WATER  
(全4回公演)



## ワークショップ

ひびのこづえちいさな生きもの研究所「海の生きものをつくらう」ブローチ制作  
一場所 九州国立博物館1階研修室  
会期 2019年4月6日(土)・7日(日) 13日(土)・14日(日)



主催 NPO法人太宰府アートのたね  
共催 九州国立博物館  
特別協力 太宰府天満宮  
後援 太宰府市・太宰府市教育委員会  
日本財団海と日本PROJECTの助成事業

4月5日、たくさんの方に来ていただいたレセプションを皮切りに3,000人を超える方たちに来ていただいたダンス・ザ・イフク。多くの方に助けられながら、たくさんのお出合いと再会が何よりうれしい日々でした。



令和2年1月15日発行